令和7年度（2025年度）熊本県立学校スーパーティーチャー（指導教諭）紹介

勤務校	熊本県立第二高等学校		
氏　名	髙濱　俊彦（たかはま　としひこ）	教科（科目）	国　語

【1　自己紹介・プロフィール】

平成元年採用、これまで普通科の学校を中心に、中学校（人事交流による）や教育行政への勤務を経験してきました。声をかけていただければ、どの学校にも喜んで伺います。事前の準備も特に必要ありませんので、気軽にご連絡ください。お待ちしております。

【2　研究テーマや授業等における取組（心がけていること）】

「3年間の指導計画に沿った教科指導の研究」に取り組んでいます。

1時間の授業や 1 つの課題が、3年間の指導計画のどの部分と結びつくか、3年間の教科指導を通して生徒にどのような力を身につけようとするのか、そのようなことについて学年を超えた共通理解を図りたいと考えながら教科指導に取り組んでいます。

また、観点別評価の実施にあたり、簡潔でありながら学びの質の向上につながる方法について、研究・実践を進めています。

【3　研修・講演、情報提供が可能なテーマや事項】

①新しい学習指導要領の実施にあたり、「思考力・判断力・表現力等」と「学びに向かう力」をどのように評価することが学びの質の向上につながるのか、改訂の趣旨を踏まえた実践について。
②各学校で実施される研究授業や日常の授業を実際に見せていただき、その先生の「強み」がどこにあるか、第三者の視点から肯定的に評価することで、教科指導力の向上を支援すること。

【4　これまでの主な活動実績】

①各学校を訪問しての研究授業・公開授業及び合評会への参加。
②高等学校国語教育研究大会における発表者に対するサポート。
③県立教育センターとの共同研究（簡潔かつ有効な観点別評価の方法について）
④小論文指導における校内の体制づくりへの助言。
⑤大学における教育実習生への事前指導。
⑥生徒を対象とした特別講座におけるTTへの協力。
⑦公開授業の実施。 など

【5　学校や関係HPのアドレス等】

第二高等学校 HP　スーパーティーチャーの派遣：daini-h@pref.kumamoto.lg.jp